



宙吊りに
してあげる。
ぶら下げてあげる。
これが調和だ！

亡命作家「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした
最後の小説「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした
「KOSMOS (narrative)」の「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした
「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした
「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした

ナノロー「マッシュ」の「マッシュ」を舞台にした
「KOSMOS (narrative)」の「ナノロー」の「マッシュ」を舞台にした

空間演出家 小池博史 脚本・演出

ナノロー

KOSMOS

2021年
3月21日 Thursday ~ 24日 Sunday 全5公演

小池博史ブリッジプロジェクト-*Odyssey*
& グロトフスキ研究所

KOSMOS
WITOLDA
GOMBROWICZA.





脚本・演出・構成・振付: 小池博史

演奏・作曲: ヴァツワフ・ジンベル

出演:

松島誠 今井寿也

荒木亜矢子 中島多羅 野村陽介

シルヴィア・H・レヴァンドスカ

マレク・グルジンスキ カシカ・ドゥクタ

ダビト・パロヤン アリシア・チルニヴィッチ

美術: 山上遼, 小池博史

映像: アドリアン・セカウスキ, 岸本智也

衣装: エディタ・グレンジェヴィツカ

照明: 森橋幸, マロスワフ・フレット, ダニエル・クズマ

音楽: 深澤秀一

人形: 小道具: マグゴシタ・ブラスカ, 森繁一郎

翻訳: シェニスタフ・シタフィス

メイク: 長岡優希

舞台監督: 阪野一郎

撮影: 織本 倫一博

宣伝美術: 梅村真史

コピーライト: マロスワフ・シカウスキ

制作: 穂積利美, 黒田麻理恵, 中谷信, 橋本梨菜, 金井時崇

主催: 株式会社サイ

共催: グロトフスキ研究所 (ポーランド)

協賛: 国田秀英, ポーランド広報文化センター, EU-ジャパンフェスト日本委員会

後援: 外務省, 豊島区

協立: 株式会社長谷川, 株式会社美山社中, EARTH+GALLERY,

若葉町ウェーブ, 一般社団法人横浜産業計画, Sakura Hotel Rebekuro

シムネローラ協会, 株式会社バビド, (株)ナームエー(サンクチュアリ)

Bridges Foundation, 公益財団法人セゾン文化財団, 金谷スタジオ

Adam Mickiewicz Institute, Ministry of Culture and National Heritage Republic of Poland,

Co-financed by the Minister of Culture and National Heritage of the Republic of Poland

都民芸術フェスティバル(主催) 東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団

ARTS 2024 都民芸術フェスティバル

2024年
3月21日 Thursday ~ 24日 Sunday 全5公演

●21日(木)19:00開演 ●22日(金)19:00開演★

●23日(土)13:30開演/18:30開演 ●24日(日)14:00開演

開演に際しての30分前

●アフタートーク★小池博史(演出家)・西森吉(比較文学者)

★小池博史(演出家)・山城朝雄子(映像作家, 美術家)

東京芸術劇場 シアターイースト

〒157-0021 東京都豊島区高島1-1-1

●前売券

一般 5,500円 U25 3,300円 高校生以下 2,800円

●当日券

一般 6,000円 U25 3,800円 高校生以下 3,300円

※当日、早割の場面で2460円を提示していただく可能性があります。

●チケットのお申し込み: 全席自由(入場整理券発行)

<https://proha.kknh.jp/ha/hp/25kosmos>

●Pezi ●チケットぴあ

●東京芸術劇場ボックスオフィス

リンク先からいずれかの予約サイトをお選びください。

東京芸術劇場ボックスオフィスのAお電話でのご予約が可能です。

電話 0570-010-296 (ナビダイヤル) 受付時間 10:00 ~ 19:00 (日曜・祭日休)

QRコード

QRコード

KOSMOS
WITOLDA
GOMBROWICZA

COLLECTION BY HIROSHI OIKE MUSIC BY MACIEJ ZIMPEL

KOSMOS

「コスモス あらすじ」
原作: ヴィトルド・グンブローウィッチ
1945年出版

主人公の青年が借りた部屋の周辺では、不可解な出来事が次々と起こりはじめた。青年は、その出来事を観察しはじめた。しかし、彼の頭の中はそれ以上に、住民の若き夫婦の情事や、夫人の小間使いの唇に支配されていくこととなり、次第に混迷していく……。

グロトフスキ研究所 Instytut Im. Jerzego Gombrowicza
二十世紀を代表する演出家、ミュージック・グロトフスキの演出法、哲学、作品に
関する知識の記録と普及を行う世界的に知られた支援的な機関

ヴァツワフ・ジンベル Wacław Zimpel
ポーランドの現代ジャズシーンと牽引するアクトクラフ
ネット奏者、ドラムチックキキアゴメスターとしながら、ジャズや即興演奏、電子音楽での積極的な活動を行う。
電子界のDJとして、シネマ・コンタク・フェスティバル・オーブ
ンとのコラボレーションが世界中で注目されている。

山上遼 Wataru Yamakami
1993年高知生まれ、長野育ち、現代美術家。
「岡本太郎現代美術賞、特別賞(2009)」、「Tokyo
Midtown Award 2013、準グランプリ」・「オーブ
ィニス賞受賞(2015)」、2018年度文化庁新進芸術
家海外研修制度によりインドネシアに渡航。

★山上遼/N/KOSMOS-コスモス(美術展)
2024年4月4日(木) - 14日(日) @EARTH+GALLERY(東京・小塚)

小池博史 Hiroshi Koike
空間演出家・作家・振付家、映像監督、「舞台芸術の学校」代表。
2012年「1st」・「2nd」・「3rd」・「4th」・「5th」小池博史プロジェクト
-Odyssey、5公演、ジャンルを跨ぐ作品群を10公演にて85作品を制作、42
公演で公演。2021年、9年に渡り64時間作品「完全版マハーバーラタ」を上演。
2023年1-2月、「大の鳥プロジェクト」第一弾「KOSMOS(コスモス)」を
グロトフスキ研究所(ポーランド)にて制作と公演。



★公演に関するお問い合わせ
株式会社サイ/小池博史プロジェクト-Odyssey
tel:03-3385-2066, mail: sa@kikoh.com, HP: https://kikoh.org/